梅園学童クラブ保護者アンケートの課題と対策

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
回答率：48%については、昨年度に比べ、低い回答率となっております。

ウエブでのアンケートを今年度初めて手がけ、回答率が下がったことは大変残念でした。しかしながら、回答してくださった保護者の皆様の満足度が非常に高かったこと、子どもの居場所になっていることは、本当に良かったと思います。さらに支援員一同、気を引きしめてまいります。

梅園学童クラブは、子どもたちが登所してから帰るまで、子どもたちが主体となって学童クラブでの過ごし方を考えて過ごします。何か困ったことがあると「子ども会議」を開いて、みんなで遊びのルールを考えています。自分達で決めたルールなので気持ちよく過ごすことができます。

- 小学校さんが６時間授業の時以外は、校庭を利用することができます。出来るだけ広い場所で遊ぶ機会を増やしていきたいと思います。
- 夏休みの休息については、１年生はどうしても疲れてしまうので、全員対象としましたが、今後は休息の取り方について検討していきます。
- お休みの連絡について、メールやフォームで連絡をしたいというご希望について、他の学童の事例もございますので、検討していきます。
- おやつの質の向上について
  開所時間が１９時までになったことから、腹持ちのいいおやつ、楽しんで食べられるようにしたいと考えております。添加物や糖分、さまざまなことに配慮が必要であることは充分理解しております。
  昨年の回答でもあるように、手作りのものなども取り入れていきたいです。

- 保護者同士のつながりが希薄になっているということについて、法人全体としても同じように感じているところです。学童の職員研修でお世話になっている講師の方ともそのようなお話をすることもございます。

保護者、地域、学校、全部が繋がって子どもを見守っていく環境を作っていく必要があると考えます。次年度について、保護者の方々とどういうことが出来るのか学童クラブの支援員と一緒に考え、計画を立てていきたいと思います。